

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	資格対策講座4	
科目基礎情報							
開設学科	ダンスパフォーマンス科		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	15時間
単位数	1単位				授業形態	講義	
教科書/教材	過去問題等をプリントで配布						
担当教員情報							
担当教員	三山慶人・藤田麻友美			実務経験の有無・職種	有：音楽プロダクション制作業務		
学習目的							
ダレデモダンス検定のベーシックライセンス問題を中心に学び資格合格を目指す。実技試験では実践的なティーチング方法を理解し、筆記試験ではクラシック系ダンス、ストリート系ダンスの歴史や特徴、ステップ名など総合的に学習し合格を目指す。							
到達目標							
本講義を受講した学生が、卒業後にダレデモダンス公認のインストラクターとして指導業務が出来るための手段として、基礎的な指導技術を修得し、ダンス用語やダンスの歴史を正しく理解する。また高齢者への指導を想定した運動方法や、体調管理の基礎知識はもちろん、精神的なケアも出来るようなホスピタリティーについても理解することを目標とします。							
教育方法等							
授業概要	ダレデモダンス代表のSAM先生及び公認インストラクターによる講習と実技指導を行います。ダンス技術以上に、健康面へのケアやホスピタリティーの精神を学べるようにディスカッションを交えながらの講義を行います。						
注意点	資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることがを求める。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法		割合	備 考				
	試験・課題	80%	配布するプリントの解いた問題数によって評価する				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～4回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ダレデモダンスアドバンス検定講習1			JAZZZを取り入れた高齢者向けのダレデモダンスメソッドの習得			
2回	ダレデモダンスアドバンス検定講習2			HIPHOPを取り入れた高齢者向けのダレデモダンスメソッドの習得			
3回	JAZZの指導法講習			ストレッチと基本動作、コンビネーションの指導			
4回	HIPHOPの指導法講習			基本ステップとルーティーンの指導			